

令和5年度

第2学年国語科年間指導計画・評価計画

月	単元名	時数	評価規準 (1)知識・技能 (2)思考・判断・表現 (3)主体的に学習に取り組む態度	評価方法
4	広がる学びへ 「アイスプラネット」 問いを立てながら聞く 季節のしおり 春 「枕草子」 思考の視覚化 職業ガイドを作る 漢字に親しもう1	16	(1) <ul style="list-style-type: none"> ・抽象的な概念を表す語句の量を増やすとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。 ・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解することができる。 	ノート パフォーマンス評価 テスト
			(2) <ul style="list-style-type: none"> ・文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定のしかたなどを捉えることができる。 ・目的や場面に応じて社会生活の中から話題を決め、異なる立場や考えを想定しながら集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討することができる。 ・論理の展開などに注意して聞き、話し手の考えと比較しながら自分の考えをまとめることができる。 	ノート パフォーマンス評価
			(3) <ul style="list-style-type: none"> ・言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切に思いや考えを伝え合おうとしている。 	行動観察
5	多様な視点から 「クマゼミ増加の原因を探る」 具体と抽象 資料を示してプレゼンテーションをする 漢字に親しもう2 単語の分け方	13	(1) <ul style="list-style-type: none"> ・話や文章の構成や展開について理解を深めることができる。 ・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解することができる。 ・言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気付くことができる。 ・第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読むことができる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。 	ノート パフォーマンス評価 テスト
			(2) <ul style="list-style-type: none"> ・文章全体と部分との関係に注意しながら主張と例示との関係などを捉えることができる。 ・文章と図表などを結びつけ、その関係を踏まえて内容を解釈することができる。 ・報告や解説などの文章を読み、理解したことや考えたことを理解したり文章にまとめたりできる。 	レポート ノート
			(3) <ul style="list-style-type: none"> ・言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切に思いや考えを伝え合おうとしている。 	行動観察
6	情報社会を生きる 「メディアの特徴を生かして情報を集めよう」	3	(1) <ul style="list-style-type: none"> ・情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使うことができる。 	テスト
			(2) <ul style="list-style-type: none"> ・目的に応じて複数の情報を整理しながら適切な情報を得て、内容を解釈することができる。 ・観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考えることができる。 ・目的に応じて多様な方法で集めた材料を整理することができる。 ・本や新聞、インターネットなどから集めた情報を活用し、出典を明らかにしながら、考えたことなどを説明したり、提案したりできる。 ・多様な考えができる事柄について意見を述べるなど、自分の考えを書くことができる。 	レポート パフォーマンス評価
			(3) <ul style="list-style-type: none"> ・言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切に思いや考えを伝え合おうとしている。 	行動観察
7				

			語文化を大切にしてい思いや考えを伝え合おうとしている。	
9	言葉と向き合う 短歌を作ろう 言葉の力 類義語・対義語・多義語 言葉を比べよう	(1)	・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。	ノート パフォーマンス評価 テスト
		(2)	・表現の効果を考えて描写するなど、自分の考えが伝わる短歌になるように工夫することができる。 ・文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりすることができる。	ノート パフォーマンス評価
		(3)	・言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にしてい思いや考えを伝え合おうとしている。	行動観察
9	読書生活を豊かに 読書を楽しむ 翻訳作品を読み比べ 用 季節のしおり 夏	(1)	・本や文章などにはさまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かすことができる。	ノート
		(2)	・観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や表現の効果について考えることができる。 ・文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりすることができる。	ノート パフォーマンス評価
		(3)	・言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にしてい思いや考えを伝え合おうとしている。	行動観察 ノート
10	人間のきずな 「盆土産」 「字のない葉書」 質問や思いで考えを引き出す 手紙や電子メールを書く 表現の効果を考える 文法—敬語 漢字に親しもう3	(1)	・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。 ・敬語の働きについて理解し、話や文章の中で使うことができる。	ノート パフォーマンス評価 テスト
		(2)	・登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈することができる。	
		(3)	・言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にしてい思いや考えを伝え合おうとしている。	行動観察
10	論理を捉えて 「モアイは語る—地球の未来」 根拠の吟味 意見文を書く 漢字に親しもう4 異なる立場から考える 討論で多角的に検討する 音読を楽しもう「月夜の浜辺」 季節のしおり 秋	(1)	・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解することができる。	ノート
		(2)	・文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりすることができる。 ・根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫することができる。	レポート ノート
		(3)	・言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にしてい思いや考えを伝え合おうとしている。	行動観察
11				

12 1	いにしへの心を訪ねる 音読を楽しもう「平家物語」 「扇の的」 「仁和寺にある法師」 漢詩の風景	10	(1)	・作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しむことができる。 ・現代語訳や語注などを手掛かりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を知ることができる。	ノート パフォーマンス評価 テスト
			(2)	・登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈することができる。	ノート
			(3)	・言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切に思いや考えを伝え合おうとしている。	行動観察
	価値を語る 『最後の晩餐』の新しさ 鑑賞文を書く 漢字に親しもう 5 文法一用言の活用	9	(1)	・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。	ノート パフォーマンス評価 テスト
			(2)	・表現の工夫とその効果などについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだすことができる。	パフォーマンス評価
			(3)	・言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切に思いや考えを伝え合おうとしている。	行動観察
	表現を見つめる 「日本に野生のゾウやサイがいた頃」 季節のしおり 冬	23	(1)	・話し言葉と書き言葉の特徴について理解することができる。	ノート パフォーマンス評価 テスト
			(2)	・表現の工夫とその効果などについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだすことができる。	レポート
			(3)	・言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切に思いや考えを伝え合おうとしている。	行動観察
2 3	表現を見つめる 「走れメロス」 「漢字に親しもう 6」 『ある日の自分』の物語を書く 「テーマを決めて話し合い」	3	(1)	敬語の働きについて理解し、話や文章の中で使うことができる。	テスト
			(2)	・文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定のしかたなどを捉えることができる。	ノート
			(3)	・言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切に思いや考えを伝え合おうとしている。	行動観察

月	単元名	時数	評価規準(1)知識・技能 (2)思考・判断・表現 (3)主体的に学習に取り組む態度	評価方法
4 5 7	点画の省略	4	(1) <ul style="list-style-type: none"> ・行書の点画の省略について、書く動きと省略の仕方を理解して書いている。 ・行書の筆順の変化について、書く動きと変化の仕方を理解して書いている。 ・行書の点画の省略と筆順の変化を理解して書いている。 	パフォーマンス 評価 ノート
	筆順の変化		(2) <ul style="list-style-type: none"> ・筆順の変化について、書く動きと変化の仕方を理解して書くことができる。 ・行書の点画の省略と筆順の変化を理解して書くことができる。 	
	行書のまとめ①			
	行書と仮名の調和	4	(1) <ul style="list-style-type: none"> ・行書と平仮名の調和のさせ方を理解して書いている。 	行動観察
	行書に調和する仮名		(2) <ul style="list-style-type: none"> ・行書と平仮名を調和させるときに気をつけることを理解して書くことができる。 ・行書に調和する仮名の特徴を理解して書くことができる。 	パフォーマンス 評価 ノート
			(3) <ul style="list-style-type: none"> ・文字と絵の関係について知り、文字文化への関心を高めることができる。 	
9 10 12	文字の大きさと配列	6	(1) <ul style="list-style-type: none"> ・行書で配列を整えて書くにはどうすればよいか理解して書くことができる。 ・内容を効果的に伝える配列を考えて書くことができる。 ・どのような観点で楷書と行書を使い分けるか理解することができる。 ・行書に調和する仮名の書き方と配列を理解して書くことができる。 ・場面や目的に応じた適切な書き方を理解して書くことができる。 	行動観察 パフォーマンス 評価 ノート
	本のポップを書こう		(2) <ul style="list-style-type: none"> ・行書の配列を整える方法を理解して書いている。 ・場面や目的に応じた書き方を理解して書いている。 ・楷書と行書を使い分ける観点について理解している。 ・ポップを書くときに、既習事項をどのように生かすか考えている。 	
	楷書と行書の使い分け			
	場面や目的に応じた書き方		(3) <ul style="list-style-type: none"> ・手書き文字と活字の違いについて知り、文字文化への関心を高めることができる。 	
	行書のまとめ②		<ul style="list-style-type: none"> ・既習事項を生かして、進んで、内容が効果的に伝わるポップを書こうとしている。 	
1 3	[生活に広げよう] 防災訓練に参加しよう	2	(1) <ul style="list-style-type: none"> ・書写で身につけた力を生活のさまざまな場面で生かすことができる。 ・古典文学を書いて味わい、文字文化への関心を高めることができる。 	行動観察 パフォーマンス 評価 ノート
			(2) <ul style="list-style-type: none"> ・場面や目的に応じて既習事項をどのように生かすか考えている。 	
			(3) <ul style="list-style-type: none"> ・既習事項を生かして、進んで、目的や場面に合った文字を書こうとしている。 	